

日刊 磐城時報 編輯部 印刷部 發行部 電話 郵局掛號 零售代金 廣告料

平上水道擴張問題 土木課長が仲裁

伏見野崎兩氏が出縣 考慮を約して辭去

平町上水道擴張工事は工事並に起債の認可に接し得ぬので着工の運びに至らないのであるが、一方町會議員野崎滿藏氏外四名の人々は工事に反對の運動を試み互に相對峙して今や平町の重大問題化し第二の大瀧發電所事件を惹起したかの如き觀があり三萬町民の中には宣傳に迷はされて態度を決し兼ねてゐる向きもあるやうであるが、縣では事件の成行きを憂慮し伏見町長並に野崎滿藏氏の出縣を促してきたので兩氏は十八日午後出縣した九日土木課長が兩氏に別々に面會し妥協する途がないかと仲裁の意志を仄かした、兩者とも考慮する旨を答へて辭去した。

比佐氏に機先を制し 野崎氏を推薦す

十九日民政黨有志會 混亂を豫想する、部會總會

来る可き總選舉には野崎滿藏氏然名乗りを上げるであらう事は比佐代議士の向ふを張つて斷然々報導した處であるが、同派取調をせうけたが、若松氏は常

私は公明正大だ 晴れやかに若松縣議談

小玉川の瀆職嫌疑事件

平町検査局では数日前から活動の時金を收受した事實なく只十開始し十四日以來平町町會議員二圓五十錢拂込の同社株券廿八野崎滿藏氏、小玉川電氣株式會社の贈呈をうけたがこれは直ち社業原欣次郎氏、同社佐藤會計に返戻したので何等疚しい点は等をはじめ数名の名を召喚武ないといつて來たの如く語つてゐる。田檢事が何事かを聴取したが右なほ今回平町検査局の活動する事は本縣參事會若松美三氏が石城郡赤井村長時代に於て當時小玉川電氣株式會社、福島炭礦等から村内を流れる小玉川水利獲得の競願をなしてゐたに當り小玉川電氣會社に對し有利なる答申をなし同會社に許可されるや若松氏は同社より金圓に株券を贈られたと傳へられた若松氏の瀆職嫌疑にかゝる事件で、遂に若松氏も十八日平町検査局に召喚され一時間目に武田檢事の取調をうけたが、若松氏は常

平町吉田廣三郎方で 闘鶏の大賭博

變裝した平署員に踏込まれ 三十八名一網打盡

平町搔越小路吉田廣三郎方裏に於て昨年末から殆んど連日に亘り數十名が一團となり闘鶏賭博を開いてゐるのを平刑署が探知十九日午前十時頃半ころ中島刑事部長指揮の下に變裝警官十數名が現場に急行多額の金を積んで軍鶏を闘はし夢中になつてゐる左記三十七名を一人残らず逮捕捕縛つたに於て本署に引致目下嚴重取調中であるが右の連中には會津方面或は茨城縣方面と可成り遠方から來たものもある、尚ほ一同は表面鶏買賣者の如く装ひ闘鶏場は平島市場と稱し鶏買賣商なる帳簿を備へ巧みに勝負を計算してゐたものであり、平署は三十七名の右犯人等と二十數羽の軍鶏で大賑ひを呈してゐる。關係者として平署に檢舉されたもの左の如し。

湯本町山形屋旅館で 會計係自殺を計る

飛行機で東京まで高飛び 遺書一通を發見

石城郡湯本町旅館山形屋に於て郡石城販賣利用組合の通常總代去る四日から止宿中の滋賀縣會は二十五日午前十時より平町知郡稻枝村大字三津小林製糸株式會社社員山本庄太郎(一九)は十附議するが十八日評議員會を開き九日午前九時頃ナイフで心臓部を突き刺し自殺を計り苦悶中を女中が発見大騒ぎとなり附近の醫師を呼んで應急手當を施した結果一命をとり止める模様である、同人は小林製糸會社の會計係で會社の金數千圓を横領費消し去月末京都から飛行機で東京に高飛びし湯本町に潜伏してゐたもので遺書には兄庄助に宛てなかく、死ぬね、世の人よ自殺はやめよ。

過失致死 醫師の公判

相馬郡鹿島町醫師金子忠三(五七)が昨年十一月三日午後八時半頃同郡上真野村大谷光春妻チウの分娩に際し後産と間違え小腸を引き出して切斷し死に至らした事件の公判は二十一日相馬區裁判所に於て平から中島判事出張眞木辯護士立會の上開廷の筈で同日は相馬高女生の傍聴がある。

石城販賣組合

石城

トランプク 海中に轉落

石城郡江名町中の作瀧口自動車店運轉手高岡四郎(二一)が同家の貨物自動車を運轉して十七日午後二時ころ同町から平町に向つて石油罐を満載して江名町に向つて疾走中同町築港海岸にさしかつた際ハンドルを誤りあはやといふ間に高さ一丈余の斷崖から自動車諸共折柄満潮の海中に顛落投入したが満潮のため自動車、運轉手共無事であつた

ただのみ三人組

城郡内郷村大字泉字濱井場五十嵐炭礦後山夫茨城縣鹿島郡諏訪村生れ小林券助(二六)同香川縣三豊郡吉澤村生れ田中宇吉(三二)同伊達郡小國村生れ菅野友喜(二四)の三名はさる十五日午後十時頃石城郡内郷村綴字一の坪飲食店驚澤清方にて酌婦鈴木ミヨ(二四)を相手に大盡遊びをなし勘定を支拂はず逃走したので驚澤は極度に憤慨し十八日右の事情を平署に告訴した、同署では前記三名を引致取調中。

旅人

幾山河越えささりゆかばさびしさの果てなん國ぞけふも旅ゆく
幾山河……幾山河……何といふ無限大の幅と深遠さを持つ歌だらう、西行の一生も芭蕉の生涯も要するにこの心持に絶唱されてゐるはしないか、而して王侯も貴族も富めるものも貧しきものもそれが人間である限り悉くこの心持に支配されぬものがあるだらうか、乃木將軍さんも淋しかつたら

う、東郷さんも淋しからう、犬養さんは勿論、濱口さんだつて淋しいに違ひない、萬龍に可愛がられやうと、照葉に可愛がられやうと矢張り淋しいんだ、淋しきのない人生は墮落だ。

幾山河……幾山河……あゝこれほど人生の内面観にはつきりした眼を開いた歌があらうか。酒を呼び素つ裸になりながら陶然として歌を誦してゐる牧水の姿がまざまざと見ゆるではないか、しかしその牧水は今も人生の淋しきから安らかな永久の彼岸に圓かな眼をうつとじてゐる。實に彼こそは生きとし生けるもの、靈魂に感激の戦を勇敢に投げつけて早くも彼岸に達した

驚いた!!!

こうまで安いとは
平・加納活版所の印刷物

旅に病んで夢は枯野をかける人生一人として旅人にあらざるものはない。
十六歳から故郷を離れ半歳以上を流浪の旅に暮し親父に死なれてから急に故郷が戀しくなり、こゝなら大丈夫淋しきから逃れることが出来相だ根をおろして見たが要するに旅人の域を一步も出ること出来ぬ。

東京の友達からは君は幸福だといつて来た、そしてその友達が生じ妻と離別したといつて来た淋しき快感といふやうなことも彼は細々と書いて来た。
水鳥や呑み更けて伏す友哀

水鳥や呑み更けて伏す友哀

三井の店舗改築披露

福引大賣出し

金三圓御買上毎に福引券呈上
金解禁相場の大幅格品を豊富に取揃へ廉價提供可仕是非御用命の程を
店舗改築披露として金三圓御買上毎に福引券呈上致します

特等	江戶縷	一枚
一等	本絹	一枚
二等	蒲皮	一枚
三等	呂皮	一枚
四名	御手當貴	一枚

御婚禮御仕度……今!!
本枚反反本枚

なかや洋服店
平二電203

學生外套特賣

◆當店特製の生地裁縫共に用分ない品です

小學生用	8.50
中學生用	11.00

藤沼醫院
平町紺屋町
電話平四〇七番

藤沼醫院

内科 小兒科 (入院應需)
花柳病科
平町紺屋町
電話平四〇七番

外科専門 X光線科

上田外科醫院
平町南町
電話一三九番

オピール錠

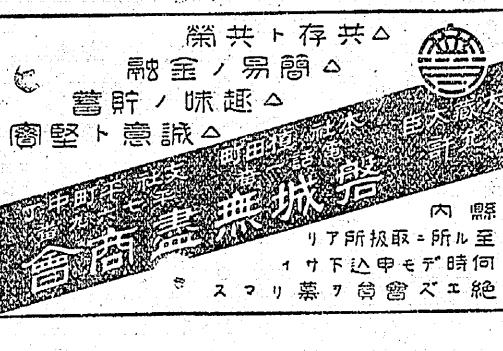
咳止の妙薬
醫學博士 丹波敬三先生製藥指導
醫學博士 豊島豊次郎先生動物試験
特約店 平町一丁目(電話四六二番)
大平屋藥店

佛國マルソー會社元詰

生葡萄酒

マルソー・ブランク・白 1.10
マルソー・ルージュ 赤
良品にして安價賣行飛ぶが如し

西村屋藥局



商會 無城磐
瑞共ト存共△
融金ノ易融△
蓄貯ノ味趣△
堅ト意誠△

江戸前季節

鳥鰻 御料理
平町南町平館隣り
電話四二四番

貸家あり

商店向き一ヶ所
家賃 十四圓五十錢
何れも水道の便あり
平町新川町(電話一三三番)
中野勇吉

外科一般

醫學博士 藤本順
産婦人科
院長 木村寅次郎
平町新川町(電話一六四)
木村病院
病室完備 入院隨意

石炭部新設披露

嚴寒之候各位益々御清榮の段奉賀候
扱て弊店儀各位の御最負に預り日に増し繁昌仕候段厚く御禮申上候就ては平素の御厚意に酬ため一月七日より石炭部を新設仕り奉仕的に販賣致す事に相成候間多少に拘はらず御下命に預り度く斤量の正確、品質の優良、價格低廉をモットーとし配達は特に迅速を期し候間宜敷御引立の程伏して奉懇願候 敬具

芙蓉無煙 卸・小賣
磐城有煙
平町田町(電話二三五番)
エビヤ石炭部

増尾木工場

動力最新獨逸式製材機取付
製板製材並びに諸建築用材一式請負
迅速 丁寧 安價

増尾甚市郎
平町仲町
電話四六九番